

第13回東三河サイエンスカフェ 2008年6月5日(木) 午後6時30分～8時00分 豊橋駅前サテライトオフィス

30周年



国立大学法人豊橋技術科学大学
開学30周年記念事業
—確かな礎から未来へ—

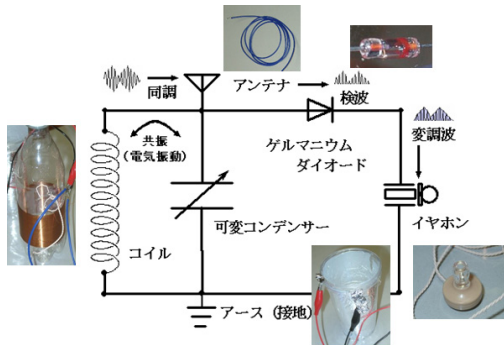
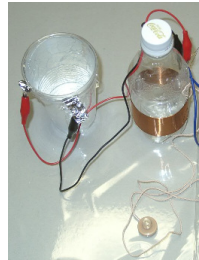


<http://www.ita.tutkie.tut.ac.jp/~kawai/cs/>

サイエンスカフェは、講演会や体験講座とは違い、ゲストスピーカーやほかの参加者とのフランクな語らいを楽しむ場です。どうぞ、サイエンスについて語らう楽しみを満喫してください。

鉱石ラジオのしくみ —ゲルマニウムラジオの製作—

日本の鉱石ラジオ(鉱石検波器)は、今からおよそ100年前の明治42年、鳥潟右一博士によって発明されました。この年には、マルコーニが「無線通信の研究」によってノーベル物理学賞を受賞しています。そこで、ラジオ放送(AM放送)を受信するしくみについて、実際に鉱石ラジオ(ゲルマニウムラジオ)を



を組み立てながら探っていこうと思います。鉱石ラジオはとても簡単な構造ですので、受信のしくみや電気回路の基本がよくわかります。また、電池が不要ですので、よく耳を澄ませば受信した信号がそのまま聞こえてきます。

★ゲストスピーカー：
中山 収作 先生
愛知県立
時習館高等学校

★先生のご専門：
物理

★先生からの一言：
今から100年前に世界で最初のAM放送が始まり、日本では鉱石ラジオ(鉱石検波器)が発明されました。デジタル放送が一般化した現在でもAMラジオは身近な情報源です。今夜は、皆さんとともに手作りの鉱石ラジオでAM放送を聴いてみましょう。

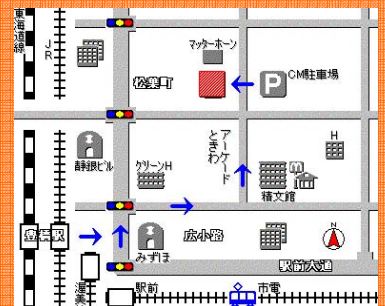
★対象：高校生以上どなたでも。参加費無料。定員20名。定員に達し次第しめきります。

事前に参加申込をしてください。

★申込：参加希望の方は、「第13回参加希望」と明記し、「氏名」「年齢」「連絡先(電話番号またはメールアドレス)」をお書きの上、下記のメールアドレスまたはFAXあてお申込みください。

東三河サイエンスカフェ事務局
メール：chiren@office.tut.ac.jp
FAX：(0532)44-6509
申込〆切：6月4日(水)正午

★ご連絡いただいた個人情報、申込受付等の連絡業務にのみ使用します。



★会場(豊橋技術科学大学豊橋駅前サテライトオフィス)：豊橋駅から、広小路どおり、ときわアーケードを通り抜けた先の左側にあります。駅から徒歩5分。電話：(0532)55-8252